

Title	メタフュシカ 第29号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	メタフュシカ. 1998, 29
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/66606">https://hdl.handle.net/11094/66606</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# メタフェシカ

## 第29号

---

解釈学的現象学の成立とその射程……………	溝口宏平	( 1 )
スピノザ『エチカ』における感情の意義……………	中田勝也	( 13 )
力能と排除……………	河村厚	( 29 )
——スピノザ政治哲学における女性と奴隷をめぐる問題について——		
「心の動き」と方法……………	堀江剛	( 45 )
——スピノザ哲学における倫理・宗教的なものの理性への変換について——		
実体における個性性と普遍性……………	松田孝之	( 59 )
——ライブニッツにおける実体概念に即して——		
社会の生成と生命……………	陀安広二	( 73 )
——ベルクソンの社会論——		
ハイデガーのパトス解釈と情態論……………	佐々木正寿	( 87 )
前期ハイデガーにおける時間性と歴史性……………	土井理代	( 101 )
首尾一貫したH・アーレントの思想……………	舟場保之	( 113 )
——「活動」から「共同体感覚」までを批判する試み——		
「病」の認識論に向けて……………	本間直樹	( 127 )
——家族療法からシステム論へ——		
彙報……………		( 141 )

---

大阪大学大学院文学研究科哲学講座

1998年12月